さよなら人類

小林早苗

［配役］

A　　会社員。営業職。基本的に常識人。
B　　元会社員。マイペースで飄々とした性格。

企業の経営責任者
ニュースキャスター
大池教授

アイドル１
アイドル２
司会

明転。
舞台やや下手前側に４つ足の机、イス２脚が置いてある（自宅用の机とイスという設定)。
A が、上手から登場。インターホンをためらいがちに押す。
反応なし。今度はドアを叩きながら呼びかける。

A　　おい、いるんだろ！（SE ドア音）俺だよ、ちょっと開けてくれよ！（SE ドア音）
どうしたんだよ急に会社辞めて。確かに、お前あんまり営業成績良くなかったし、女子社員にも評判良くなかったけどさ、だからってなにもいきなりいなくなる事ないだろ！　おーいちょっと（インターホンを２回ならす）あのバカ自殺とか考えてるんじゃないだろうな…（携帯で電話をかけ始める）　頼むから出てくれー。

下手からだるそうに B 登場。寝起き感満載。頭にモヒカン風に魚のヒレが生えている。
鏡の前でヒレをちょっと面白い仕草で整える B。

B　　あー、ちょっと乾燥してるなー（お肌を気にする）ま、いっか。

（A、携帯かけながらインターホン押す、インターホン鳴る
※B の「ま、いっか」言い切りでインターホン鳴る）

B　　うるせーなーもー。はいはーい、今あけますよー。

B 玄関へ行き、ドアを開ける仕草

A　　あ！（ドアが開いた事に気がついて B）おい、心配して…うわー！！！（B の姿に驚く）
B　　おう、何だお前かー。amazon から漫画届いたのかと思った。
A　　（気を取り直して）おま…ふざけんなよ、人が本気で心配してきたのにこんな…
　　変なの被りやがってこの！（怒ってヒレを取ろうとする）
B　　いてて、いてててて変な感じがする、何か変な感じがする！（振り払う）
A　　うわ…なんかぬめぬめしてる…え？
B　　（ヒレをさすりながら）お前、もうーなんかわかんねーけど目の裏側のとこが痛かった。
　　新しい感覚だったよ、いてえー。
A　　何だお前それ…生えてるのか！？

A セリフ言い切りで場転、照明 CX（室内照明 CO、テレビ組照明 CI）
A が話し終るまでに下手から責任者が登場（セリフを言いつつ）
AB は話しながらさりげなく机に着席。

責任者　　水や石油同様、私たち現代人にとって今や欠かせない資源となっているのが遺伝子です。
　　地球上のすべての生き物は、医薬品や食品など、私たちの生活に役立つ成分や遺伝子を持っている可能性があります。ですが、その動物や植物が絶滅して、遺伝子が完全に失われてしまうと、復元することが出来ないのです。そこで、我がジーンボウル社があなたにお願いしたいのが、絶滅の危機にさらされている動植物の遺伝子を保護していただく事なんです。
　　いえ、特にしていただくことはございません。ただ生きて、日々生活していただければ良いのです。（上ハケ）

場転、セリフ言い切りで CX
責任者が話している間 A と B は着席、
机をはさんでしゃべっているマイム。

A　　で、そのなんとかっていう会社が、その、人間のからだを使って絶滅動物の遺伝子を保護してるってわけか。
B　　そうそう。特に医療に使われる動植物は貴重だからさ。絶滅させたくないんだって。
　　で、何ヶ月かに１回、これ（ヒレ）の状態チェックしに来て、お金おいてくってシステム。
A　　でもだからってオマエそれ…（ヒレをじろじろ見る）

B　これからは IT 化とか、ロボットの導入とか、低賃金で雇用できる外国人労働者とかに
取って代わられてさ、俺みたいな人間の雇用は減っていくだろ。さらに高齢化社会で年金も…

A　そんな非現実的な格好で現実的な事言われても全然頭に入ってこねえよ。

B　いやまじめに聞けよ。そういう社会だからこそ、これからはコレなんだよ（ヒレを指差す）
正直言って、前より儲かってるよ。

A　とは言ってもさ、それじゃ外も出歩けないだろ。

B　まあ、宅急便とかは普通に出ちゃってるけど

A　え、そのトサカ隠さずに！？

B　ヒレだよ。

A　あ、うんヒレか。いや、そんなん見られて大丈夫なのかよ

B　割といけるよ。宅急便のにーちゃんとかは別にノーリアクションでハンコもらってくし。
さすが東京って感じだよなー。

A　いやその場はなんともなくてもさ、
ネット上で大騒ぎになってんじゃない？こんな奴玄関に出てきたら。

B　まあツイッターとかでは言われてるかもなー「さかななう」つって。

A　いやその呟きはおかしいだろ。何があったのか全然伝わってこねーよ！

B　あ、確かに。

A　しかし、随分思い切ったよな。会社辞めてまで遺伝子いじっちゃうなんてさ。しないだろ普通。

B　実はちょっと前に総務部のまゆちゃんにフラれちゃってさ。

A　は？その子部長の愛人じゃん。なんでそんな危険な物件に手だしちゃったんだよ。

B　知らなくてさー。ほら、俺ってまじめだから。

A　付き合い悪いからだろ。飲み会もこねえし。

B　苦手なんだよ、なんかああいう（大●大学 ESS のコールを披露。♪大島くんの、ちょっといいとこみてみたい～最後はＡもいっしょになって大盛り上がり）みたいなノリがさ…。

A　全然できてんじゃん！

B　だからできるけど苦手なの。で、メールでやりとりしてたんだけど、「生理的に無理ですっ」
（○（＞＜）○←こういう顔文字の感じの仕草をする）って返されちゃって。

A　今の「無理ですっ」、が俺にも無理だったけど。

B　いやそういう顔文字使われたから。それで、もう会社も行きづらくなったしさ。
どうせ生理的にキモい俺だし？どうにでもなれって感じでさ。
や、でも今はそこそこ楽しくやってるよ？元々インドアな性格だしさ。気楽で

いいよ。
そうそう、面白いモン見せてやるよ。（下手にハケる）

A　…昔から追いつめられると変なことしでかす奴だったけど、ちょっと今回はヤバいな…
しばらく様子見に来てやるか。一人にしとくと何するかわかんねーしな。（ブツブツ言う）

B、下手から登場。大きめの丸い卵が何個か入った箱を持って机に置く。

A　…なにこれ？
B　これ、俺の卵。
A　は？え？
B　いやー、これは苦労したよ生むの。
A　（小声で）想像以上にやばくなってる！
B　ほら見てみろって。ホンモノだから。（卵を手渡そうとする）

A　いや、ちょっと触るのは…だってこれお前、どこから…。
B　大丈夫だって、きれいきれい。
A　ホントかー？（しぶしぶ持つ）
B　出したのこっち（口からげーってしてる仕草）だから。
A　どっちにしろきたねーよ！（卵をほおる）洗えって言ってんだよ！
B　（卵を受け取る）おっとと、気をつけろよ、これ結構高く売れるんだぞ（やや怒る）
A　もう付き合ってられねー！（引いて）俺帰るわ。（逃げるように上手にハケ）
B　おう、たまには遊びに来いよー（マイペースに声をかける、卵を持って下ハケ）

ニュースキャスター上手から登場
場転、Bセリフ言い終わりでCX

キャスター　現在問題になっている動物や植物の遺伝子の一部を 人間に移植し、保存するという「遺伝子バンク事業」について、中心となって事業を展開しているジーンボウル社の経営責任者が、以上のようなコメントを発表しました。

責任者　上手登場

責任者　地球上の動植物の絶滅には人間による環境破壊が大いに関係しています。
今まで自然から多大な恩恵を受けてきた人間には、他の生物の遺伝子を保護し、後世に伝えていく義務があるといえるでしょう。
もはやヒトであるということにこだわる意味がどこにあるのか。
むしろこれは人類にとって、新たな進化の道なのです。

今後も、私たちはビジネスという立場から、人間がすべての生物を守る器となる手助けをし、生物の多様性を保護していくことを続ける姿勢である。（上ハケ）

キャスター　このコメントについて、現在様々な議論が交わされていますが、その多くは肯定的であり、国内での遺伝子バンク事業は、さらに勢いを増しそうです。（下ハケ）

場転
キャスターセリフ言い終わりでCX。
同時に上手から頭に花をつけたAが登場。
インターホンを押す（インターホンSE）。B下から登場。玄関を開ける。

B　よう、（頭の花を見て）お、どうだ調子は。
A　これやってみるとそんなに面倒でもないな。
B　だろー。まさかお前もやるって言うとは思わなかったけど、紹介して良かったよ。

（AとB、世間話しながら机に座る）

A　ま、うちの営業グループも来期はメンバーの半分がロボットになるっていうから。
俺が切られるのも時間の問題だろうと思ってさ。最近は接待っつっても相手もロボットだし。
やっぱ商品知識じゃ負けるからな。なんたっていつでも頭ネットに繋がってるもんあいつら。
最近じゃ（花をつまむ）この商売も結構流行ってるっていうし、この花もインフルエンザの
治療薬の原料に…
B　（噴き出す）
A　なんだよ急に。
B　お前それ（花）生やしてると、深刻な事言っててもバカに見えるな（ゲラゲラ笑いながら）
A　おい魚に言われたくねーぞ！
B　まーまー、あ、そうだ。最近近所にいい店出来たんだよ。今から行かない？
会社辞めたんなら明日も暇だろ。
A　まあ暇っちゃ暇だけどさ。どんなとこだよ。
B　バニーガール！あと猫耳メイド！本物の！
A　お前ホント好きだなそういうの。
B　別にいいだろーほら、混む前に行こうぜ！（立ちあがって促す）
A　やっぱり女の子からちゃんとこう（頭に手でうさぎの耳の仕草）本物の耳が生

えてるのか？

B　いやこっからこう（人間の耳の位置。想像したらキモイような仕草で）生えてる。

A　それむしろ気持ち悪いんじゃないか？

B　それが結構かわいいんだって！

A　お前ハダシでいいのかよ。

B　大丈夫、足の裏に鱗生えてるから。

A　便利だなそれ。

A と B、世間話をしながら上手ハケ
場転
セリフ言い終わり CX
キャスター、教授、下手登場

キャスター　先日政府が今後継続的に支援を行うと発表した遺伝子バンク事業について、今回は絶滅動物の遺伝子保護を専門に活動されている大池教授にお話しを伺います。えー、当番組が独自にアンケート調査を行いました所、国民の約 80%が「自分の遺伝子になんらかの動植物の遺伝子を加えている」事が明らかになりましたが、この結果について何か問題点はあるのでしょうか。

大池教授　そうですね、遺伝子保護はかなり普及しましたが、実は偏りがあるんです。動物の中でも虫や、爬虫類など、一般にイメージの良くないとされる生物の遺伝子を入れている人がかなり少ない点が問題かと思いますね。
いかにバランス良く遺伝子保護をおこなうかが、今後のカギになるでしょう。

キャスター、教授、下手ハケ
場転
セリフ言い終わりで CX。
A と B、上手からスタバっぽい珈琲容器を持って登場。会話中は所どころで飲んでるマイム。
（普通に外出できる＝もうすっかり魚や花を生やしたりするのが一般化している、という事を示す為）

B　さっきのスタバさ、隣座ってたおねえさん、びっくりしたよなー。ふぁっさーふぁっさーって飛んできてさ。

A　俺の抹茶黒糖ラテにすっごい花粉入ってたもんな。

B　アクセサリー代わりに百合とか生やすのはいいけど、ああいうの気をつけて欲しいよな。

A　花で思い出したけどさ、俺もう１種類入れようと思うんだよね。

B　お、ついに２種類いっちゃいますか。何にすんの？

A　最初はなんか植物にしようかなーと思ったんだけどさ、花粉の事もあるし、動

物入れてみたいんだよな。

B　　おー。俺も何か他の動物入れてみたいんだよね。卵の収入も安定してるし、ちょっと高めのでもいいかなーって思ってるんだ。

A　　できれば今後流行りそうなのがいいな。

B　　そうそう、なんか話題になるようなねー

（なにげなくテレビのスイッチをつける、テレビつく SE）

〇ステの BGM と共に、司会、虫の触角をつけたアイドル１、２下手から登場。

司会　　はい、今週のゲストは、GKB4800 から特に人気のお二人に来てもらってまーす！

アイドル１、２　こんにちはー！

司会　　さて、GKB はメンバーが４８００人いて、全員ゴキブリの遺伝子を入れてるって聞いてるけど、２人は何のゴキブリなのかな？

アイドル２　私はオオゴキブリですー。えっと、森に住んでて、朽ちかけた木とか食べてる虫です。

アイドル１　私はヨロイモグラゴキブリで、土の中で家族を作って暮らしてる虫さんなんですよー

司会　　なるほどー、触角がかわいいねー。私もつけちゃおうかな！
じゃあそろそろ新曲「ゴキ●ェットじゃ物足りない」の準備に入ってもらおうかな。

アイドル１、２　はーい、よろしくおねがいしまーす。（ニッコリ手を振る）

司会、アイドル上ハケ
場転
セリフ言い切りで CX

B　　（アイドルのセリフ言い切りタイミングで叫ぶ）かわいー！アイドルとおそろいもいいなー。
次は虫にしてみようかなー！（触角を想像しながら大はしゃぎ）

A　　なーんか、世間ってほんと、かわらねーよなーー

（B と世間にひとしきりあきれて、リモコンのスイッチを消す）
テレビ消える SE
暗転

完